

## 保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表:令和3年11月1日      アンケート期間:令和3年9月30日～令和3年10月25日  
 事業所名 発達支援室ふきの塔      保護者等数(児童数) 51      回収数 47      割合 92 %

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	36	10	1	0	人が多く集まる時などは少し狭く感じる。法令どおりなら仕方ないと思う。	学年が上がれば身体も大きくなり、同じスペースであっても狭く感じることもあります。活動内容によって机を移動させるなど子ども達が安全かつのびのびと活動できるよう工夫していきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	44	2	0	1	何かあった時にすぐにフォローに入れる様な体制になっている。	今後も利用人数や子ども達の特性や発達状況により必要な支援が出来る体制を整えていきます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	35	8	2	2	段差が多いように感じる。場所的に難しいと思う。	玄関出入り口の段差は駐車場に面しているためスロープの設置が難しいです。利用者の子ども達が不便を感じることがないようにその時々で対応していきます。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	47	0	0	0	いつも状況に合わせて工夫してもらっている。	今後も子ども達や保護者の方々の思いを伺いながら子ども達が困難と感じていることや課題を実現していけるように努めます。
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	46	1	0	0	勉強と遊びを取り入れ楽しく通えている。	子ども達の声に耳を傾けながら固定化、パターン化しないよう子ども達が楽しめるプログラムを考えていきます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	16	9	7	15	あまり求めている。	利用者の子ども達は地元の学校で学び地域の子とも達と生活を共にしているため重要課題項目と考えていません。今後のニーズに合わせて検討していきます。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	47	0	0	0		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	46	1	0	0		
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	46	0	1	0		
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	22	10	9	6	コロナの為行われていないのか。茶話会で同学年の話も聞けたら嬉しい。	密を避けるため保護者の方々の見学を控えていただいていたりましたが学年別グループの様子を見学していただきながら保護者の皆様同士で話をしたり交流を持つ機会を作っていきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	36	1	0	10	苦情ない。相談にのってもらっている。	今後も何かあればその時々で対応し、早期解決に向けて努めていきます。苦情相談窓口も設けていますが、どんなことも直接話が出来ると関係を作っていきたいと思えます。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	46	1	0	0		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	40	4	1	2		
14 個人情報に十分注意しているか	45	0	0	2			
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	47	0	0	0		
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	44	0	0	3		
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	36	10	0	1	グループワークは行きたくないと言うけれど遊びの日は喜んで行く。行くまでは気乗りしない時もあるが帰りは楽しかったと言っている。	学年別グループでは皆の前で発表すること、タイミング良く発言すること、周りの状況に合わせて行動すること、各々が課題としている訓練をするため、逃げたくなる子ども達の気持ちも汲み取りつつ課題実現に向けてサポートし、「出来て嬉しかった」「やってよかった」という気持ちが次の来所に繋がるように支援をしていきます。
	18 事業所の支援に満足しているか	47	0	0	0	とても親身になってくださり大変満足しています。	いつもご理解いただきありがとうございます。よりよい支援が提供できるように考えていきますので今後も皆様のご意見をお聞かせください。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。  
 ※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に  
 応じて柔軟に組み合わせることで実施されることが想定されている。